

農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等

以下、「1 農地法その他の農業に関する法令」の（１）から（４）の違反及び「2 農用地等の適正利用に反する行為」に記載する行為の有無

有 ・ 無

1 農地法その他の農業に関する法令

（１）農地法（昭和27年法律第229号）

違反の対象となる規定
①第3条（農地又は採草放牧地の権利移動の制限）
②第4条（農地の転用の制限）
③第5条（農地又は採草放牧地の転用のための権利移動の制限）
④第42条（措置命令）

（２）農業振興地域の整備に関する法律（昭和44年法律第58号）

違反の対象となる規定
①第15条の2（農用地区域内における開発行為の制限）
②第15条の3（監督処分）

（３）種苗法（平成10年法律第83号）

違反の対象
育成者権又は専用利用権の侵害（第20条及び第25条参照）

（４）農薬取締法（昭和23年法律第82号）

違反の対象となる規定
第24条（使用の禁止）

2 農用地等の適正利用に反する行為

過去に権利取得後の農地等を耕作又は養畜の事業に供することなく、取得後3年以内に他者に譲渡し、若しくは使用及び収益を目的とする権利を設定し、又は農地以外のものにする行為を行ったかの有無等

3 「1 農地法その他の農業に関する法令」及び「2 農用地等の適正利用に反する行為」で「有」の場合

違反・行為の時期	内容	理由

（記載要領）

- 1 この様式には、権利取得者等（農地の権利を取得しようとする者又はその世帯員等）の状況等を記載してください。
- 2 1の（１）①については、偽りその他不正の手段により、許可を受けた者も含めて記載してください。
- 3 1の（１）②及び③については、農地法第51条第1項第2号から第4号に該当する者も含めて記載してください。
- 4 1の（１）及び2については、許可申請日から起算して過去3年分の状況等を記載してください。なお、1の（１）については、違反状態が是正されたものも含めて記載してください。
- 5 1の（２）、（３）及び（４）については、許可申請日現在の状況を記載してください。